

市では、「小型家電リサイクル法」の認定事業者である「リネットジャパンリサイクル(株)」と協定を締結し、不要になった小型家電や家庭用パソコンを宅配便により、有料(1箱1,500円(税抜))で回収します。パソコンやタブレット端末がある場合は1箱目が無料になります。



リネットジャパンリサイクル(株)

URL: <https://www.renet.jp/>

TEL: 0570-085-800 (10時~17時)

リネットジャパン 検索



食品ロスを削減するためにできること

まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことを「食品ロス」といいます。日本では、1年間で600万トン(平成30年度推計)の食品ロスが発生しており、その約半分は家庭から出たものと言われています。食品ロスが発生する主な要因としては、食べ残しや、賞味期限切れによる廃棄になります。以下のような工夫をして、食品ロスの削減に努めましょう。



パンの保存方法



すぐ食べきれない場合は、ラップやアルミホイルに包んでフリーザーバックに入れて冷凍庫へ。
自然解凍したほうがふんわりと焼けます。凍ったままトースターで焼いてもOK。

じゃがいもなどは冷暗所で

じゃがいも、玉ねぎ、さつまいもは成長してしまい、芽が出やすくなるので、光に当たらないようにしましょう。
腐りやすくなるので、湿気のないように新聞紙に包んで冷暗所で保管しましょう。



小松菜・ほうれんそうなどの葉物野菜は、使いやすい大きさに切り、冷凍庫へ。冷凍するとシャキッとした食感を楽しむ料理には不向きなので、みそ汁や鍋物用に活用しましょう。

葉物野菜は冷凍可

災害時の備蓄品として保管しているもの等は、普段から使用期限を確認し、整理するなど、ごみ発生抑制にご協力を!

発行:草加市クリーンふるさと推進協議会 住所:草加市青柳6-23-3 電話:048-931-3972

ご存知ですか?

バッテリー内蔵機器の捨て方

~正しい捨て方で事故を防ごう~



近年、全国のごみ処理施設や収集作業中のごみ収集車でリチウムイオン電池などが原因と考えられる火災の発生が相次いでいます。

草加市リサイクルセンターではリチウムイオン電池が原因と考えられる火災が令和3年5月に発生しました。

リチウムイオン電池などを含む「バッテリー内蔵機器」が原因による火災を防ぐためには「リチウムイオン電池などの充電機がこういったものに使用されているのか」ということと、「適正な処分の仕方」を知っておくことが大切です。

今号では、バッテリー内蔵機器の「特徴・使用されている製品・処分方法」について紹介します。



バッテリー内蔵機器とは？

バッテリー内蔵機器(充電式小型家電)とは、リチウムイオン電池などの充電電池を内蔵している家電及び電子機器のことを指します。

バッテリー内蔵機器には、製品本体や説明書、外箱などに右のようなリサイクルマークが表示されていることが多いです。

マークがついていない場合でも、「充電できる製品」、「コンセントを繋がないでも動く・光るなどする製品」には充電電池を使用している可能性があります。

リチウムイオン電池などは、強い衝撃が加わると発煙・発火することがあります。ごみ処理場での破碎作業や選別作業などの処理工程に混ざって発火したケースも実際に起きており、大変危険です。



どんなものに使われているの？

バッテリー内蔵機器の一例です。製品によっては本体から充電電池が取り外せないものもあります。



では、どのように処理すればいいの？

以下の3つの方法で処理することができます。

なお、どの方法でも、**バッテリー内の充電を使い切ってから** 処理するようにしてください。
充電を使い切ること で、処理工程での事故のリスクを抑えることができます。

1 集積所に出す場合(不燃ごみの日)

不燃ごみの日に透明な袋に入れ、**紙や布テープなどに「バッテリー内蔵機器」等、明記して** 集積所に出してください。



各種電池は、それぞれ別の袋に分けて集積所に出してください。

2 公共施設に設置している回収ボックスに投函する場合

バッテリーの有無に限らず、投函口に入る小型家電を回収しています。

投函の際には、バッテリーを取り外してください。取り外せないものに関しては、無理に外さず、そのまま投函してください。

携帯電話や、スマートフォン、電子たばこなどの小型のバッテリー内蔵機器及び、取り外したバッテリー本体は右の小さい投函口にいらしてください。

小型家電専用回収ボックス設置施設一覧

- ・市役所第二庁舎
- ・各コミュニティセンター
- ・市民活動センター
- ・勤労福祉会館
- ・川柳文化センター
- ・新田西文化センター
- ・中央図書館
- ・イトーヨーカドー草加店
- ・イトーヨーカドー新田店
- ・草加市リサイクルセンター
- ・草加市環境業務センター
- ・新里文化センター(携帯電話のみ)
- ・谷塚文化センター(携帯電話のみ)
- ・中央公民館(携帯電話のみ)
- ・文化会館(携帯電話のみ)

3 リサイクル協力店に引き取ってもらう場合

電化製品から取り外したリサイクルマークのついた小型充電式電池(単体)は、一般社団法人 JBRC の回収協力店で回収しています。

市内では、家電量販店やホームセンターなど8店舗の回収協力店があります。協力店については右記二次元コードのリンク先、一般社団法人JBRCホームページ内の「協力店・協力自治体検索」から確認できます。

